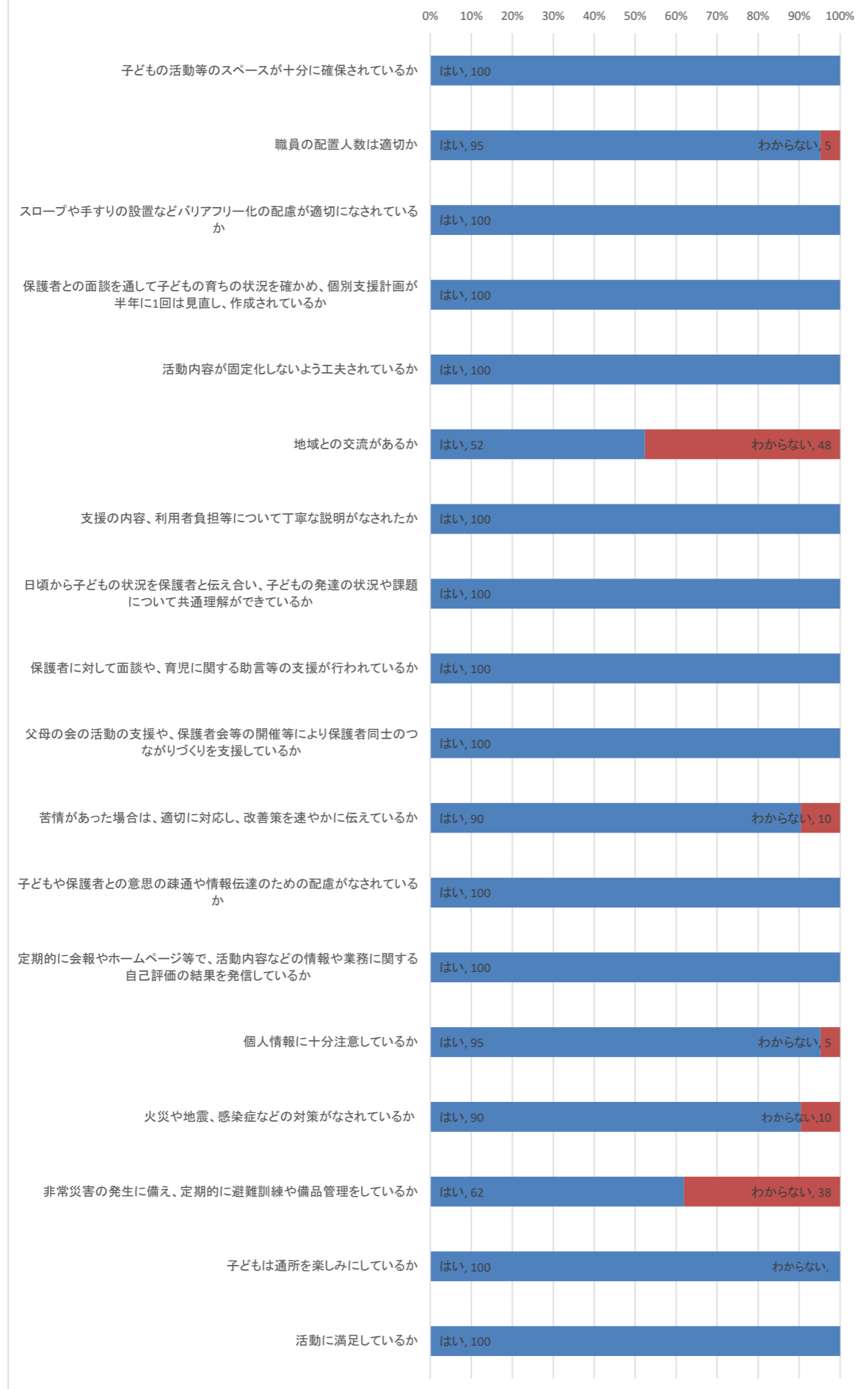


アンケート結果

保護者(利用者)・・・28名 回答・・・20名 回答率・・・71.4%



改善点など

	工夫している点	課題	改善目標
環境・体制整備	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス流行に伴い、外遊びを自粛していたが、人の少ない公園・緑道散歩に出かけるようにした。また、室内で体を使った遊びを提供・設定し、新しい絵本や遊具を増やし、室内で過ごしやすいような環境設定を行っている。 ・助成金を活用し、運動マットやミニドラム、電子ピアノを購入し、自由時間の遊びや集団活動に活用した。 ・有資格者の採用につながる求人媒体を活用し、1名の採用ができた。ハローワーク主催の福祉のお仕事面接・相談会に参加し、採用活動を積極的に行った。 ・送迎など人手が必要な時間帯のみの短時間勤務のスタッフを採用した。また、子どもとの関係を深める意味も込めて、送迎+短時間の保育勤務をお願いした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アルバイトスタッフの採用はできたが、有資格者の採用ができなかった。 ・ジモティなど短時間かつ同地域内でのスタッフ採用に手が回らず、送迎スタッフの体制は強化できなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・有資格者の採用につながる求人媒体の活用及び開拓を行う。また、保育専門学校や社会福祉学科等、資格取得可能な大学への求人募集、実習生の受け入れについて検討・実施する。有資格者・経験者に対して魅力的な労働環境・条件を整えていく。 ・直接求職者と話ができる就職説明会などに積極的に参加する。 ・ジモティなど短時間かつ同地域内での勤務を希望する求職者を対象とした媒体を活用し、送迎スタッフの体制を強化する。
業務改善	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週末職員ミーティングを行い、ヒヤリハットや情報共有を行い、翌週のスタッフミーティングで、全スタッフに共有を行っている。 ・新規職員には、実務や活動のリーディングなど、ベテラン職員が指導を行い、段階的にスキルアップできるように育成している。 ・法人内で、職員や保護者を対象にしたオンラインの研修を企画し、実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内での職員、アルバイトスタッフの資質向上・利用者理解を目的とした学習会・研修会の実施が十分に行えなかった。 ・PC操作や業務の効率化について、研修や指導が十分にできなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育前後のスタッフミーティングの時間を活用し、利用者一人一人の情報及び課題の共有・対応検討会を行う。 ・PC操作や業務の効率化に関する研修を実施する。
適切な支援の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・当日のミーティングで、活動予定や留意事項をスタッフ間で共有している。活動予定は、日案に記載し、スタッフがいつでも確認できるようにしている。保育後もミーティングを設け、保育や利用者の振り返りを行っている。利用者1名にフォーカスを当てて個別支援計画の4項目別に情報・課題の共有を行った。 ・集団遊び毎日行っており、来所する利用者の認知や身体の発達状況も踏まえて、参加しやすい内容を企画している。 ・施設内にて、数種類のお弁当を用意し、食べたいものを選ぶこと、落ち着いて必要なお金を払うことを経験できる「買い物学習」を企画した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ままごとセットなど寄付でいただいた遊具は増えたが、職員側で用意・購入した遊具は少なかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達の興味を第一に考え、可能な範囲で遊具を購入する。また、利用者の来所前の時間を使い、手作り遊具を作成する。「ご自宅に眠っている遊具」の寄付を募る。
関係機関や保護者との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノートを来所時に確認している。必要な情報は職員・アルバイトで共有している。活動内容、その日の様子などを書くことで保護者との共通理解を行っている。 ・半年に1回保護者と個別面談を行い、わんぱくの様子を伝えと共に、家庭や学校などでの様子を伺ったり、保育への要望を聞き取ったりしている。活動の記録を閲覧する機会を設けている。 ・オンラインアプリを活用し、保護者会を開催した。保育の近況や報酬改定について、運営で配慮していることなどについて全体に伝えている。 ・保護者との親睦会を通して、交流を進めている。(※新型コロナウイルス流行のため、今年度は未実施) ・施設のおたより「わんぱくだより」や、広報誌「わんぱくプレス」にて、保育の内容を報告している。 ・近隣大学の学生ボランティア受け入れを行った。 ・同じ建物内の事業所に協力していただき、ハロウィンのお菓子をもらいにいくイベントを実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者参加の行事が実施できなかった。 ・施設だよりの発行が定期的に行えなかった。 ・防災訓練等の実施や災害時の対応について、周知できていなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・土曜活動や外部パフォーマーのイベントなど、保護者参加の行事を企画する。 ・施設だよりを毎月発行し、利用者・活動の様子を定期的に紹介する。季節ごとのスライドを作成し、玄関先でお迎えに来た保護者が見られるように上映する。また、防災訓練の様子や防災時の対応についても周知する。
保護者への説明責任等	<ul style="list-style-type: none"> ・契約書・重要事項説明書を基に、利用者負担金などについて説明をしている。 ・車輛利用に関して同意書を作成し、運用方法について同意を得ている。 ・利用に関する要望や希望について、利用の可否とその理由について、対面や電話にて説明を行っている。 ・怪我の発生時、発生後、通院への付き添いやそれに伴う利用者・家族へのフォローを適切に行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営委員と協力し、保護者会+懇親会を行ったが、周知のタイミングが遅かったことや平日に行ったこともあるのか、参加人数が少なかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間予定を組んで保護者会を設定する。また、フルタイムで働いている保護者の参加しやすい日時の設定、先輩保護者の話を聞く会など年齢層別の会など参加したいと思えるような内容を計画する。
非常時等の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・入会時や定期的に行うアレルギー・てんかん調査表に基づき、非常時の対応について把握している。 ・災害備蓄品を置いている。定期的に点検し、年間で予算を決めて購入している。 ・建物内の連絡会に出席し、緊急時の対応の共有を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保管スペースの確保が不十分のため、非常食・水の量が心もとない。 ・災害対策時の服薬の管理など周知したが、その他訓練や非常時の対応についての説明が不十分だった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・倉庫等整理し、保管スペースを確保する。 ・子ども達が食べやすく、提供しやすい食品を用意する。賞味期限や消費期限が1年程度のものについては、期限が短くなった時はおやつとして提供し、実際に食べやすいものを見極め、新しいものを用意する。